

ROTARY INTERNATIONAL 2720



玉名ロータリークラブ週報

2018
?
2019



インスピレーションになるう

R I 会長	■	バ	リ	・	ラ	シ	ン
地区ガバナー	■	高	山	泰	四	郎	
会長	■	本	田	正	美		
幹事	■	田	中	雄	三	郎	
公共イメージ向上・IT委員長	■	西	嶋	興	生		

例会日 ■ 毎週木曜日 / PM12:30~13:30

例会場 ■ 〒865-0061 熊本県玉名市立願寺 50-1 司ロイヤルホテル内
TEL(0968)73-8888 FAX(0968)73-8008

事務所 ■ 〒865-0061 熊本県玉名市立願寺 540-1-102
TEL(0968)73-3399 FAX(0968)74-3939

平成 30 年 11 月 29 日 No.2413

玉名RCメールアドレス jimu@tamanar.club

ホームページ <http://tamanar.club>

【来訪者紹介】

R財団

グローバル補助金 ポリオプラス委員会

委員長 林 明氏

(熊本江南ロータリークラブ)



【会長の時間】 本田会長

みなさん、こんにちは。

ここ最近気温の変化が著しく会員の皆様も
体調管理には気を付けて風邪など引かれな
いよう気を付けて下さい。



今週末ですが、職業奉仕委員会が大分の方で行われます。中嶋会員・田原会員・堀本会員が出席されます。よろしくお祈りします。

本日のプログラムですが、ロータリー財団の林明さんの卓話です。財団について調べてみました。ロータリー財団の正式名称は、国際ロータリーのロータリー財団だそうです。ロータリーの奉仕の理想を信奉する点では国際ロータリーもロータリー財団も一緒だそうです。

ロータリー財団の父と呼ばれる方がいらっしゃいます。6代目の RI 会長、アーチ・クランフ氏だそうです。1917 年に当時の会長アーチ・クランフが米国ジョージア州アトランタの国際大会で、「ロータリーが基金をつくり、全世界的な規模で慈善、教育、その他、社会奉仕の分野で、何かよいことをしようではないか」と提案されたそうです。

又、記念品の代わりに基金に寄付することを決定しました。次の寄付はほどなく米国カリフォルニア州サンランシスコ RC から寄せられました。基金がやがてロータリー財団に発展していく、その過程の出来事だったそうです。この後のロータリー財団の林明さんの卓話、どうぞ宜しくお願いします。

【幹事報告】 田中幹事

○熊本西南 RC より、例会変更・休会のお知らせが来ています。

休会 日時：12月27日（木）定款第8条第1節に基づき休会

日時：平成31年1月3日（木）定款第8条第1節に基づき休会

例会変更 日時：平成31年1月10日（木）⇒熊本市域 RC 新春合同例会の為

平成31年1月8日（火）12：30～変更 場所：熊本ホテルキャスル

日時：平成31年1月17日（木）⇒新春家族例会の為

平成31年1月18日（金）18：30～変更

○熊本中央 RC より例会変更・休会のお知らせが来ています。

日時：12月28日（金）定款第8条第1節に基づき休会

01月04日（金）定款第8条第1節に基づき休会

01月11日（金）⇒01月08日（火）12：30～熊本市域 RC 新春合同例会へ変更

場所：熊本ホテルキャスル

○国際 R より、補助金管理セミナー開催のご案内が来ています。

日時：2019年2月2日（土）13：30～16：00 場所：ホルトホール大分 3F 大会議室

申し込期日 2018年12月31日（月）

【出席スマイル報告】大石委員長

本田会長・田中幹事・・・林明様のご来訪心から歓迎致します。寒くなってきました、インフルエンザはやっているようです。皆様お身体に気をつけて仕事頑張ってください。

田畑さん・田原さん・村上さん・小篠さん・・・熊本江南 RC 林明様ご来訪心から歓迎します、卓話、ありがとうございます。

山田邦さん・松崎さん・山田司さん・吉岡さん・井上さん・千蔵さん・福田さん・吉永さん・西嶋さん・鶴田さん・志賀さん・西田さん・・・熊本江南 RC 林明様ご来訪心から歓迎します。卓話、ありがとうございます。

志賀さん・・・林明様のご来訪心から歓迎致します

前田さん・・・熊本江南 RC 林明様ご来訪心から歓迎します。

前回までの累計 ￥415, 000

今 回 ￥ 30, 000

合 計 ￥445, 000

【出席報告】大石委員長

本日の出席	会員数	50 (46) 名	欠席者	浅地 深見 古賀 宮本浩 村田 宮本徹 中嶋 野田 杉谷 品川 坂梨 上村 上田継 渡邊太 山口 山村 吉田光
	出席数	29 名		
	出席率	63.04%		
前回の出席	前回出席数	33 名	前回のメイクアップ	小関 井上 西田
	修正出席数	36 名		
	修正出席率	78.26%		
出席規定適用免除者		7 名		

【今後のプログラム予定】

1 2 月 6 日 (木) 理事会・年次総会

【本日のプログラム】

R財団セミナー グローバル補助金
ポリオプラス委員会委員長 林 明様

委員長しております林です、今日はよろしくお願
致します。地区の補助金に関してはこちら玉名 RC
さんでは昨年のタイへの自転車贈呈事業や、玉名で
就活事業などで活用されてると思います。なので今
日は「グローバル補助金」についてお話ししようと思
います。



グローバル補助金は以下の6つの分野にて活用できる
こととなります。 ・平和と紛争予防／解決 ・疾病予防と治療 ・水と衛生 ・母子の健康 ・経済と地
域社会の発展 ・基本的教育と識字率向上 この6点となります。中でも下図中央にありますように、要
は「基本的教育と識字率向上」、この問題を解決できればまわりの紛争や経済問題等はおのずと解決され
るのです。子供の頃に受ける初等基本教育からしっかり受けることができ、言葉を話す、読むことができ
ていれば疾病予防や衛生・健康に関することもちゃんとした知識を持つことができます。



ここに書かれてあります、「緒方貞子」さん。第八代の国連難民高等弁務官であられる緒方さんは、国際親善基金からの奨学金でロータリーから大学院を出られました。

また中満泉さん、彼女は国際連合職員です。昨年3月に日本人女性初の国際連合事務次長として軍縮担当である上級代表になりました。この方もロータリーのグローバル補助金を使って現在ご活躍されています。

宮崎大学の池の上学長・久我弘典さんも昔、グローバル補助金を使って大学を出られています。

手続きの関係上、我が熊本江南 RC から派遣させて頂いたのが松本冴未さんです。

カリフォルニア大学から Google 本社に就職されてから Google 日本法人へ転勤され、日本本社のアカウントマネージャーの食につかれました。ところが松本さんはその職を捨ててまでも、ケンブリッジ大で学位を取って IT 技術を使って地域社会に貢献したいという強い思いがあり、アフリカ諸国にて IT 技術を駆使して経済・地域活動に貢献されました。現在は帰国され来年国連の機関に入りたいと受験に備えておられるようです。

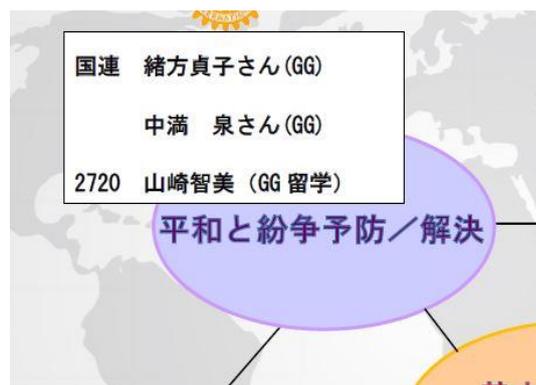
この熊本大分地区においても、このような素晴らしい若者がロータリーのグローバル補助金をつかってしっかりご活躍されています。ここを知っていただき、頭に入れていただけると嬉しいです。

グローバル補助金による活動の種類について説明致します。グローバル補助金はロータリーの6つの重点分野に該当し持続可能かつ測定可能な成果をもたらす国際的活動を条件として支援することになっています。クラブと地区は、グローバル補助金を通じて地域社会のニーズに対応する活動を行うことで、グローバルなパートナーシップを強化できます。

グローバル補助金を通じて活動の種類は3つです。

1) 人道的プロジェクト

- 1 重点分野の1つもしくは複数のプロジェクトであること
- 2 恩恵を受ける地域社会やロータリークラブと協力し立案すること
- 3 G補助金を使い尽くされた後も持続する成果をもたらすものであること



例として、

- ・ 東南アジアの山岳地帯の小学校へ浄水器の設置しました。
- ・ アフリカの先住民部落にマラリア予防の為に蚊帳を多数寄贈し
また予防の為に教育を実施しました。
- ・ 南米の貧困家庭に対し屋根と雨水管や畑を寄贈し、教育指導を実施しました

2) V T T (ボケーショナルトレーニングチーム、職業研修チーム)

グローバル補助金V T Tは重点分野の1つもしくは複数のプロジェクトを海外で指導したり、研修したりするチームであります。現地の専門職業人にスキルや知識を提供するものです。

例として

- ・ 日本の外科医達がロータリアンをチームリーダーとし、現地ロータリークラブと協力し、発展途上国にある病院の若い医師達に内視鏡手術の技術指導を行う等の活動です。

3) グローバル補助金による奨学金

グローバル補助金を使って海外の大学院でロータリーの6つの重点分野のいずれかに関連する分野を学ぶための奨学金を提供できます。奨学金の期間は1～4年であるため、学位取得を目的としてこの奨学金を利用することも可能です。また給付型奨学金の為に、返済の必要はありません。

期間終了後、就職または就学した時、ローターアクトクラブ、Eクラブ、ロータリークラブ等へ入会し、親睦と奉仕活動を通じて全世界の人々の間により良い信頼関係を構築する架け橋となることが望まれます。

2720 地区例として、2016～2017 年度に2名が留学、2017～2018 年度に2名が留学、2018～2019 年度では現在1名が申請中でございます。

このグローバル補助金なんですが、日本はあまり活用されてないようです。アメリカ・ヨーロッパ方面が積極的に動かれています。理由は言語です、やはり英語がメインになってきますのでここがネックでは。

しかしながら日本は頑張ってます！V T Tボケーショナルトレーニングチームの活動が活発です。日本各地から外科医・看護師さんが集まってチームを結成し、現地のロータリークラブと提携しまして、発展途上国の病院の若い医師たちに、内視鏡手術の技術指導をロータリアンがチームリーダーとなって行っています。



グローバル補助金は各地区ごとに 地区基準を設けさせてもらっています。

◎第2720地区基準

- ① 補助金管理セミナーに出席していないクラブは無資格
- ② MOUと各種書類を期限内に提出すること
- ③ 年次基金の寄付額が0のクラブは無資格
- ④ 一事業あたりのクラブ負担金が1,000ドル以上であること
- ⑤ グローバル補助金の「授与と受託の条件」に沿っていること
- ⑥ 申請事業は各クラブ一事業とする
- ⑦ 一事業あたり予算は30,000USドル以上とする。但し上限は400,000USドル
- ⑧ 地区内での補助金申請総額が地区の総予算を超えた場合は、グローバル補助金審議委員会にて決定する

現在我が2720地区には3千万～4千万の使える地区活動資金(DDF)があります。これをグローバル補助金に使うとなった場合、同時に国際活動資金(WF)から4千万入ってきますので、あわせて8千万の資金を玉名クラブさん、また私の江南クラブもそう、大きな素晴らしい事業にチャレンジできる環境が開かれているということなのです。



世界はますます貧富の差が広がり、各国々の思想にも変化が出てきています。混沌としてきたこのご時世に私達ロータリアンの役割はまだあると確信します。

クラブ単体では事業が難しいのであれば他のクラブさんを巻き込むことも可能です。提唱主催は玉名さんで、協同提唱は〇〇クラブさんといった形です。あと我々地区が後ろ支えすることも可能です。

R財団委員会よりロータリアンに寄付をお願いします。財団は国際ロータリーの慈善部門で、ロータリアンと支援者による自発的な寄付のみに支えられています。財団の補助金を通してロータリアンは、人々の健康状態の改善、教育支援、貧困救済に努め、世界理解、親善、平和を推進する活動を行うことができます。クラブのロータリアンにロータリー財団の趣旨を理解していただき、少しでも多くの寄付をしていただくようお願いいたします。



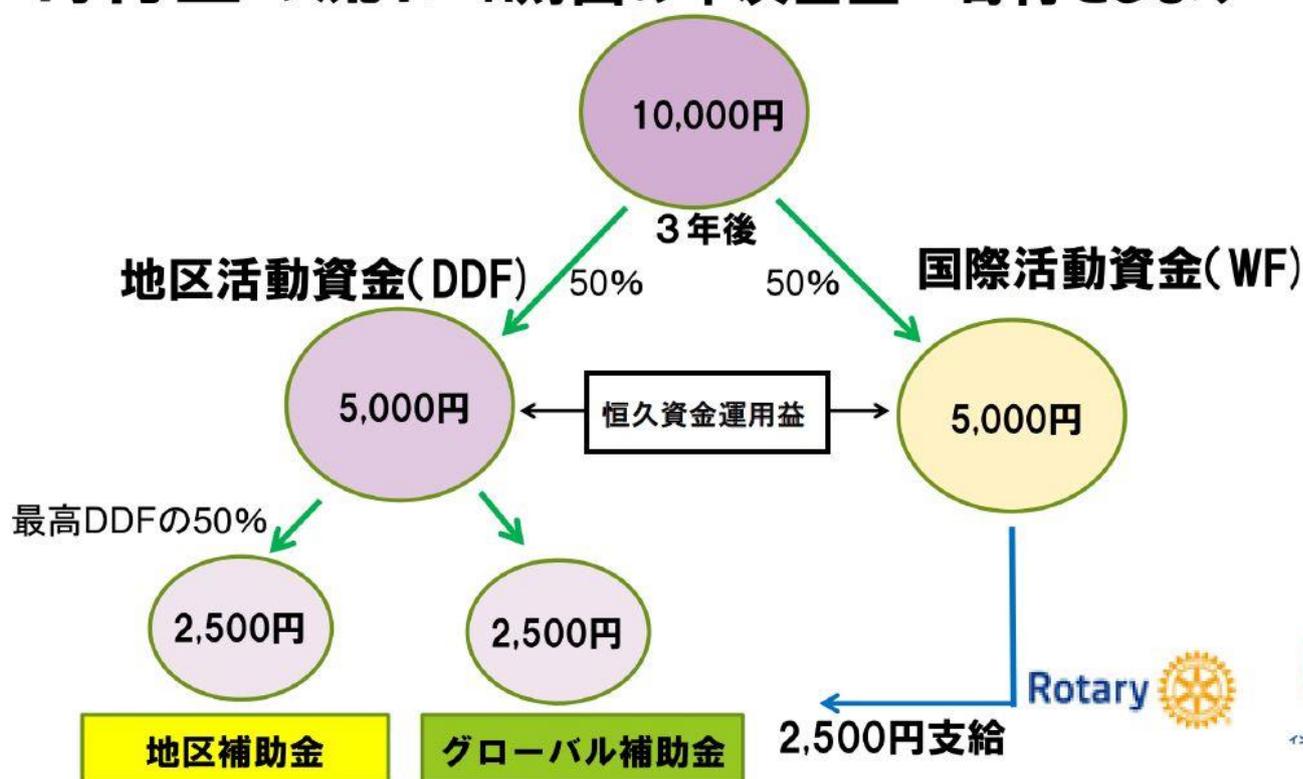
皆さんは知ってらっしゃいますか？

ロータリーから寄付したお金は返ってくることを？

ロータリーの寄付制度として、1万円を寄付したとすると、そこから7500円は事業費として使えるんです。寄付したお金が戻ってくるってことです。これはどの諸団体を見回してもこんな寄付の制度はないのではと思います。みなさんがロータリアンである以上、このことはぜひ知っておいてください。このグローバル補助金の卓話を10クラブほどでさせてもらってますが、3～4千万の自由に使えるお金があるって話はここ玉名ロータリーさんだけしか話しておりません。

と言いますのも、ここ玉名クラブさんなら、きっとまたグローバル事業をやってもらえるのではという期待感をもっていわせてもらいました。

寄付金の流れ R財団の年次基金へ寄付をします



10,000円寄付して7,500円は我々の事業で使用できる

最後に高山ガバナーからのミッションで2つあります。

- ・ひとりあたり150ドルの年次基金を必ずしてください
- ・ポリオプラスとしてひとりあたり30ドルをしてください。

これは皆さんのお気持ち次第であります。本年高山ガバナー一年度にてご協力いただければと思います。ご静聴ありがとうございました。